

旭ヶ丘児童センター 事業評価表
 ※事業区分「1」…仕様書事業、「2」…自主事業(企画事業)

項目	事業区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 R4	令和4年度の参加人数					実施回数 R5	令和5年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					R4年度	R5年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
乳幼児と保護者を対象とした事業	1	① 乳幼児クラブ 0歳児 ・エンジェルクラブ ・星エンジェルクラブ	月2回	10	14	14	20	135	0	0	150	285	20	131	0	0	111	242	・1歳児になる子を持つ保護者を対象としたエンジェルクラブと1歳未満である子を持つ保護者を対象とした星エンジェルクラブを行った。親子のふれあいを大切にしながら、例年のアンケートにおける人気の高い内容を取り入れた。保護者同士の交流の場にもなり、好評であった。
		② 乳幼児クラブ 1歳児 ・ひよこクラブ	月2回	10			14	107	0	0	105	212	14	126	0	0	129	255	・ひよこクラブでは、季節遊び、製作活動、運動遊び、お散歩を通して、親子のふれあいを深める活動を行った。クリスマス会や豆まき、月齢に合わせて行ったサーキット、多治見市保健センター推奨子重トレーニングを取り入れたリズムダンスは、大変好評であった。
		③ 乳幼児クラブ 2歳児 ・キンダークラブ ・ちびっこクラブ	月2回 ずつ	10			28	162	0	0	127	289	24	105	0	0	71	176	・キンダークラブでは、体力作りを中心とした運動遊びの他、初夏には、近くの公園へ散歩に出掛け親子遊びを楽しみ、秋には、運動会やサーキット遊びなど体力増進に繋がる遊びをすすめた。家では出来ないような運動遊びがとても好評だった。 ・ちびっこクラブでは、季節遊び、ごっこ遊び、芸術遊びなど五感で刺激を感じる事ができる内容を取り入れた。人数に合わせてゆったりとした雰囲気の中、のびのびとボディペインティングや製作、ごっこ遊びを行えて、保護者にも好評であった。
	小 計						62	404	0	0	382	786	58	362	0	0	311	673	
	2	④ 乳幼児 自主事業 ・おはなしの会 ・幼児トランポリン ・園児トランポリン ・季節行事 (お月見会ハロウィンパーティー、クリスマス会(コンサート)、幼児節分会等) ・親子でダンス、ボールプール ・バランスボールでスタイルUP ・身体測定 ・乳幼児水遊び、氷遊び	月3、4 回程度		14	14	63	419	4	4	380	807	58	397	11	0	340	748	・申込み人数が少ない場合は、当日参加も可能と随時対応した。 ・幼児おはなしの会では、わらべ歌や手あそびうたを取り入れ、絵本の時間を楽しんだ。 ・平成27年度から継続している講師を招いたバランスボールは、職員による託児があることで安心して運動できると口コミが広がり、乳幼児保護者に非常に人気となっている。 ・クリスマスに行ったコンサートは、親子で気兼ねなく参加できるととても好評だった。
小 計						63	419	4	4	380	807	58	397	11	0	340	748		

項目	事業区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 R4	令和4年度の参加人数					実施回数 R5	令和5年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					R4年	R5													
児童を対象とした事業	1	一輪車クラブ	月1～3回	6	14	14	20	13	171	4	41	229	18	15	189	1	5	210	・一輪車クラブでは、上級生が自主的にクラブの進行を進める姿や、下級生に優しく指導する姿があり、下級生も指導のおかげで向上心を持って取り組んでいた。集団での協調性を持って、発表会という一つの目標に向けて一致団結する姿が素晴らしかった。 ・子どもスタッフでは、子ども達の意見から緑化活動を行い、ポスター作りをするなど自主性を持って活動を行うことができた。また、近くの老人ホームまで敬老の日のプレゼントを届けたり、近隣のゴミ拾いなど地域に貢献しながらボランティア精神を育てている。 ・わくわくキッズでは、プラバンやサンキャッチャーなどの製作活動、旭ヶ丘運動公園でのレクリエーションや多治見駅周辺へのお出かけ事業、ホットケーキ作りを通した食育活動等、多彩な活動を行い、子ども達の好奇心や創造性を培い膨らませることができた。
		子どもスタッフクラブ	月2回				19	0	138	0	0	138	15	0	180	0	0	180	
		わくわくキッズ	月1回				10	0	122	1	2	125	10	0	83	0	13	96	
		② ボランティア活動 ・畑の水やり、草取り ・本、絵本整理 ・清掃活動 ・壁面飾り ・行事の手伝い	月2、3回				11	0	59	0	2	61	11	0	48	0	0	48	
	小 計						60	13	490	5	45	553	54	15	500	1	18	534	
2	③ 児童自主事業 ・新一年生集まれ ・体力チャレンジ番付（毎月） ・小学生トランポリン ・食育事業「簡単おやつ作り」 ・体力測定 ・ドッジボール大会 ・季節行事（敬老の日メッセージカードづくり、デイキャンプ、夏休みアクア工作、科学工作、ハロウィンパーティー、クリスマス会、節分会） ・出張子ども相談室（市役所暮らし人権課実施なし）	月5回程度		13	14	31	41	289	20	27	377	31	9	421	13	14	457	・チャレンジ番付は、体力維持、向上事業として継続して行っている。楽しみながら行え、競技によっては学年の垣根を越えて真剣に競走したり応援し合ったりし、好成績を喜び合うなど、体力向上だけでなく、社会性や協調性を育てている。 ・食育事業は、3年ぶりに実施した。収穫したじゃがいもを使い調理の楽しさを体験することができ、好評だった。 ・デイキャンプは、4年ぶりの実施となる。小学生と中学生ボランティアが協力し、カレー作りと水遊びを楽しみ、参加者にとっても好評だった。 ・小学生トランポリンは、検定カードを取り入れ、技を習得しようと目標をもって真剣に取り組む姿が見られた。	
小 計						31	41	289	20	27	377	31	9	421	13	14	457		

項目	事業区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 R4	令和4年度の参加人数					実施回数 R5	令和5年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					R4年	R5													
地域・多世代間交流事業	1	① 児童館まつり ・ 児童センター秋まつり ・ 児童センター春まつり	年2回	1	13	14	2	46	89	5	51	191	2	86	120	14	100	320	・秋まつりは、午前と午後の2部制で開催。午前 の部では紙芝居一座を招き、乳幼児親子から中 学生まで楽しむことができた。午後からは、中 生や小学生のボランティアが各ゲームブースを 担当し来館者に楽しんでもらう事が出来た。 ・春まつりは、発表の部と子どもスタッフ主体のミ ニゲームお店屋さん、5館合同子どもスタッフパ ネルクイズなどの3部構成で実施。参加家族や地 域の方々に喜んで頂け、子どもスタッフや小・中 ボランティアの活躍もあり、大変盛り上がる交流 の場となった。今までにない数の申し込みとな り、楽しいお祭りとなった。
		② 移動児童館 ・ 北栄小PTA主催 『ハッピーフェスティバル』 ・ 35区どんど焼き (凧作り、凧あげ)	8月、 1月				2	25	34	5	48	112	2	20	121	10	40	191	・ハッピーフェスティバルは、夏季休暇中に開催さ れ参加した。「SDGs工作スケルトンバッグ作り」を 実施し、児童に大変人気があり好評価を頂いた。 ・35区どんど焼き会場内における凧作りブース を担当し幼児親子、祖父母や子供たちが会話を 楽しみながら凧作り、凧あげを 実施出来た。参 加者から大変喜んで頂くことが出来た。
	小 計						4	71	123	10	99	303	4	106	241	24	140	511	
	2	③ 地域多世代間交流事業 ・ かんたん工作(季節工作) ・ 謎解きに挑戦 ・ 壁面飾り ・ 避難、消火訓練・消防訓練 ・ 防犯訓練 ・ ミニ縁日 ・ 食育事業 ・ お正月遊び (福笑い・大型カルタ大会) ・ わくわくシアター(映画観賞会)	月2、3 回程度		14	14	33	161	340	13	131	645	48	135	379	23	144	681	・かんたん工作は、題材を工夫し家族や身近な 人に感謝を伝えるプレゼントや、家族や友達と一 緒に工作を楽しみ、季節行事にも触れられるよう な内容を実施した。各回、参加者からも好評で あった。 ・ミニ縁日は、午前午後の二部制で行い、大変盛 り上がった。地域の子ども食堂の開催日と同日 だったため、ボランティアの子ども達とカレーを頂 いた。 ・各種訓練については、毎回設定を変えながら、 参加者に命の守り方や、消火器の使い方なども 知らせている。 ・食育事業は、じゃがいも、さつまいもの栽培と収 穫を実施。親子で楽しそうに参加してもらえた。
	小 計			1			33	161	340	13	131	645	48	135	379	23	144	681	

項目	事業区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 R4	令和4年度の参加人数					実施回数 R5	令和5年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					R4年	R5													
中高生事業	1	① 中高生ボランティア ・中学生ボランティア 日常の清掃 季節行事の補助 児童センターまつりの補助 デイキャンプ 中学生大掃除隊	月1回 土日	3	13	13	11	0	0	55	0	55	15	1	3	57	1	62	・中学生の活躍の機会を提供し、児童センター内のボランティア活動を通して、社会の一員であるという自覚と役割意識を培った。 ・デイキャンプや児童センターまつりの補助では小学生に丁寧に対応し見守ったり、利用者に楽しんでもらえるように笑顔で説明をするなど、積極的に役割を担って活動することができていた。 ・年末大掃除隊は、各清掃箇所をグループに分け実施。手順など仲間と相談し、手際よく集中して活動でき、実践力、計画性、協力性の向上が見られた。
	小 計						11	0	0	55	0	55	15	1	3	57	1	62	
	2	② 中高生 自主事業 ・中学生クリスマスパーティー(初) ・中学生プレバパブレママルーム	年2回 土日		12	12	1	0	0	2	0	2	2	0	1	14	2	17	・中学生クリスマスパーティーは、中学生ボランティア参加者から要望があり、中学生主体で図書室を使用し楽しい時間を過ごした。地域より、昼食に豚汁とご飯と唐揚げを頂き、地域からも見守って頂いている事を皆で感謝をした。学校内では関わりの少ない友達との交流の場にもなった。 ・中学生プレバパブレママルームは、中学生が、乳幼児と触れ合う行事となり、春祭り中の園児、幼児の託児など幼児に優しく対応することが出来ていた。保護者と将来の夢を語り合うなど大変良い機会となっていた。
	小 計						1	0	0	2	0	2	2	0	1	14	2	17	

項目	事業区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 R4	令和4年度の参加人数					実施回数 R5	令和5年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価等
					R4年	R5													
子育てネットワークづくりの推進	1	① 相談事業	月1回	12	14	14	12	5	0	0	4	9	12	1	0	0	1	2	・相談日以外にもいつでも子育てにおける相談を受け付けており、年間を通して子育ての不安、親同士の関わり方、発達に関する相談が多くあった。また、子ども同士の関わりかたについての相談では、職員の見守り方や危険箇所を再度確認した。 ・相談内容に応じて、保健センターや子育てコーディネーター、小学校と連携をに対応している。
		② 講習 講演 他連携 ・青少年まちづくり市民会議共催「大原川ガサガサ体験」 ・保健センターコラボ「健康の花を咲かせよう」 ・障がい者福祉センター協力「福祉体験」 ・ひまわりサロンコラボ『ひまわりサロンポッチャに挑戦』 ・北栄地区文化祭作品展 ・民生委員見学会	年6回	2			3	11	33	0	20	64	8	13	58	2	23	96	・土岐川観察館、まちづくり市民会議に協力して頂き大原川でガサガサ探検を実施。6月の回では川の増水により児童センター遊戯室にて移動水族館を実施した。10月は予定通り実施でき、生物の観察だけでなく生態系についても学ぶ貴重な機会となった。 ・保健センターコラボ「健康の花を咲かせよう」では、家族や友達と健康な夏休みが過ごせる事を目標とし皆でハンドペインティングして大きな木を描いた。また、健康の木のお披露目会ではタバコクイズ26問に挑戦を実施し、大変盛り上がった。 ・ひまわりサロンとコラボし、サロンオリジナルルールのポッチャに挑戦し、ゲームを楽しんだ。
		③ 母親クラブ ・手形プラ板、アクセサリ、カレンダー作り ・母親クラブ合同運動会 ・ピラティス&ストレッチ ・浴衣着付け教室 ・スポーツ大会 ・ねんねアート ・体内成分チェック ・バランスボール ・ピザ作り	毎月1回				12	88	14	0	143	245	12	63	12	0	100	175	・母親クラブ『エンジョイマミー』が主体となり、毎月一回程度活動を行った。 ・クラブ会員の特技や資格を活かし、講師担当、託児担当など役割分担して、和気あいあいと楽しめる多岐にわたる活動内容であった。 ・浴衣着付け教室は、保護者同士や親子の交流の場にもなり、夏休みに家族と過ごせる活動となった。 ・母親同士が交流できる良い活動となっている。
	小 計						27	104	47	0	167	318	32	77	70	2	124	273	
	2	④ 子育て自主事業 ・なないろひろば (10月風邪流行の為参加者なし)	5月から毎月1回 (夏休み除く)		14	14	10	31	0	0	31	62	9	20	0	0	22	42	・発達支援センターなかよしの職員の協力を受け、保健センターからの紹介や、子育て相談時など発達に不安がある保護者への声掛けによって、少人数制のクラブを実施した。 ・楽しい環境作りを心掛け、風船を使った遊びやサーキットなど体を動かしたり、クレヨンを使って自由に描画を楽しんだりと様々な活動を行ってきた。後期には場所や人にも慣れ、楽しそうに遊ぶ姿から保護者とも子の成長を喜び合うことができた。
小 計							10	31	0	0	31	62	9	20	0	0	22	42	

(留意事項) ※「区分欄」は、指定管理者の協定書・仕様書で定められた事業は「1」、協定書等がない自主事業は「2」を記入。